

平成 26 年度定期監査等結果報告書

1. 監査の種別

- (1) 定期監査（地方自治法第 199 条第 4 項）
- (2) 行政監査（地方自治法第 199 条第 2 項）
- (3) 随時監査（地方自治法第 199 条第 5 項）

2. 監査実施日及び対象（26 ヶ所）

- (1) 定期監査
- (2) 行政監査

平成 27 年 1 月 29 日	議会事務局、生活環境部環境整備課、企画総務部職員課、会計課、まちづくり部人権啓発センター
2 月 3 日	財務部税務課、健康部健康課、入札検査部入札検査室、消防本部総務課・予防課・消防課・消防署、水道部業務課・工務課
2 月 4 日	福祉部生活支援課、建設部管理課、産業経済部観光振興課
2 月 5 日	教育部学校給食課・文化財課・植野記念美術館事務局・中央図書館事務局
2 月 10 日	大路小学校、西小学校・西幼稚園、和田中学校、山南中学校

《書面による監査》

平成 26 年 11 月 28 日～随時	事務局 復興推進部復興推進室外	37 ヶ所
	教育委員会部局 崇広幼稚園外	36 ヶ所

- (3) 随時監査

ア. 工事監査

平成 26 年 6 月 26 日	①市道特 19 号線（(仮称)上新庄橋）橋梁下部工事（その 1）
	②市道田路第 3 号線（長野橋）橋梁下部工事（その 1）
平成 27 年 2 月 12 日	③市道前木戸梶原線歩道整備工事（その 3）
	④前山小学校プール改造工事

3. 監査の主眼

年度当初に定めた実施計画のもと、事務事業の執行が地方自治法第 2 条第 14 項及び第 15 項に規定の趣旨に沿ったものであるか否かに重点をおき、主に平成 26 年度各所管課が抱える事務事業執行上の問題点、懸案事項を検証し、さらに、上半期の予算執行状況について関係法令等に準拠し、行政監査の視点も考慮しながら市行政の合規性・効率性について考察を行った。

4. 監査の方法

各部署から監査資料・関係書類等の提示を求め、抽出により各所管課と出先機関を監査対象として、担当部長をはじめとする職員の説明を聴取し、事務事業の執行が適正かつ率的に執行されているかを監査した。

なお、前回の定期監査で意見及び要望を行った事項について、改善等の状況も確認した。

5. 監査の結果

監査対象とした事務事業は、概ね適正に執行されていることが認められた。

しかし、一部において事務処理に適正を欠くものや、検討・改善を要する事項が認められたので、以下に記述する「意見及び要望」を踏まえて、一層適正な事務の執行に努められたい。

なお、軽易な事項については、担当職員に対して検討・改善を要望したので記述を省略した。

定期・行政監査

企画総務部

職員課

◆組織及び事務事業

課長以下8人（うち非常勤一般職1人、臨時1人、病気休職1人）体制で、職員人事給与管理、職員研修・人事育成、職員福利厚生を主な事務事業としている。

●意見及び要望

職員自主研修グループに対する支援は、職員の資質向上の観点から有益であり今後も継続されたい。

まちづくり部

人権啓発センター

◆組織及び事務事業

所長以下8人（うち非常勤一般職4人）体制で、男女共同参画社会推進、人権啓発、隣保館管理運営、施設等管理、住宅新築資金等償還推進、人権教育を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 住宅新築資金等貸付金償還金の滞納対策については、適切な債権管理に努められたい。
- ② 出張後の復命書提出の遅れが見受けられた。丹波市職員服務規程に基づき速やかに処理されたい。

財務部

税務課

◆組織及び事務事業

課長以下31人（うち臨時1人）体制で、税務総務、収納対策、市民税賦課徴収、資産税賦課徴収、市税収納、賦課管理を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 滞納繰越額は前年度に比し減少しており、その取り組みの成果がうかがえる。今後も収納対策においては、負担の公平性・公正性が確保されるよう努められたい。
- ② マイナンバー制度の導入に向け事務量の増加が予測される。関係部署とも連携し効率的な事務の推進を図られたい。

入 札 検 査 部

入 札 検 査 室

◆組織及び事務事業

室長以下6人体制で、入札・検査を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 契約実務について職員を対象に研修会を実施されている。今後も定期的に開催するなど、実務の向上を図られたい。
- ② 入札、契約制度の改正については、効果や課題を随時検証されたい。

生 活 環 境 部

環 境 整 備 課

◆組織及び事務事業

課長以下39人（うち非常勤一般職14人）体制で、浄化槽設置整備、浄化槽管理、廃棄物施設管理・廃棄物処理、廃棄物対策を主な事務事業としている。

●意見及び要望

新しいごみ分別収集システムについては、パンフレットの配布や自治会長らを対象とした地域別説明会を開催されているが、周知・啓発は施設稼働後においても継続して取り組まれない。

福 祉 部

生 活 支 援 課

◆組織及び事務事業

課長以下29人（うち非常勤一般職11人、臨時1人、育児休業1人）体制で、こども発達支援センター等運営、障害者自立支援を主な事務事業としている。

●意見及び要望

障害者福祉団体に補助金を交付し支援されているが、現場に出向き、日常の運営状況の確認もされたい。

健 康 部

健 康 課

◆組織及び事務事業

課長以下27人（うち非常勤一般職4人、臨時4人）体制で、健康啓発、疾病予防（生活習慣病予防）、疾病予防（感染症予防）、疾病予防（母子保健）、保健センター施設管理、休日応急診療所運営を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 市民アンケートの結果について、「健康たんば21」改定に十分反映されたい。また、

健診の受診率向上に向けて、効果的な啓発活動に取り組まれない。

- ② 備品購入において、多額の不用額が生じている。適切な予算の執行管理に努められない。

産 業 経 済 部

観 光 振 興 課

◆組織及び事務事業

課長以下3人体制で、観光施設管理、観光振興、公園管理、公衆トイレ維持管理、指定管理者制度導入施設管理、受託施設管理を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 指定管理者制度導入施設においては、指定管理者との緊密な連携により、施設の適切な管理に努められない。
- ② 観光施設整備事業補助金において、実績報告書の提出が遅れているものが見受けられた。事業主体への適切な指導と、交付要綱に準拠した交付金事務を執行されたい。
- ③ 出張後の復命書提出の遅れが見受けられた。丹波市職員服務規程に基づき速やかに処理されたい。

建 設 部

管 理 課

◆組織及び事務事業

課長以下13人（うち非常勤一般職1人）体制で、河川管理、国県事業推進、土木道路橋りょう管理、道路維持修繕を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 河川認定基準について、基準策定調査が終了したことに伴い速やかに策定されたい。
- ② 橋りょう長寿命化事業では、修繕計画に基づき事業費の平準化を図り実施されたい。

消 防 本 部

総務課・予防課・消防課・消防署

◆組織及び事務事業

消防長以下74人体制で、消防士・救急救命士養成、消防本部・救急駐在所整備維持管理運営、火災予防対策、危険物保安、救急救助活動、消防車両整備・維持管理、消防活動、消防通信を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 不正事務再発防止、職場風土の改善に向けて研修を実施されている。今後も継続して取り組まれない。
- ② 備品購入において、多額の不用額が生じている。適切な予算の執行管理に努められたい。

水 道 部

業 務 課・工 務 課

◆組織及び事務事業

部長以下 24 人（うち非常勤一般職 1 人、育児休業 1 人）体制で、水道経営、水道料金管理、拡張、改良、施設維持管理を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 水道料金改定に向けて検討されている。水道経営の現状と展望を市民に周知し、理解を求められたい。
- ② 個人情報漏洩事案が発生した。再発防止対策に十分取り組まれたい。
- ③ 出張後の復命書提出の遅れが見受けられた。丹波市職員服務規程に基づき速やかに処理されたい。

会 計 課

会 計 課

◆組織及び事務事業

課長以下 7 人（うち非常勤一般職 1 人、育児休業 1 人）体制で、会計管理を主な事務事業としている。

●意見及び要望

返却伝票数の公表やコラム「かいけいか」の発信による情報の共有化により、適切な伝票起票への効果が表れている。今後も適切な起票事務の推進を図られたい。

教育委員会 教育部

学 校 給 食 課

◆組織及び事務事業

課長以下 55 人（うち非常勤一般職 35 人、臨時 2 人、育児休業 1 人）体制で、学校給食管理を主な事務事業としている。

●意見及び要望

学校給食費の滞納繰越額が、毎年 20%以上増加している。負担に不公平感を与えないよう、他部署とも連携を図り早期徴収に向けた取り組みを図られたい。

文 化 財 課

◆組織及び事務事業

課長以下 8 人（うち非常勤一般職 2 人、臨時 1 人、育児休業 1 人、病気休暇 1 人）の体制で、文化財管理・保存、埋蔵文化財調査、歴史民俗資料館管理・運営を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 大手会館改修工事が完了した。整備後においては関係機関と連携し、歴史的資源を活かし地域活性化を図る集客施設として有効活用を図られたい。
- ② 文化財保存整備事業補助金において、実績報告書の確認が不十分なものが見受けられた。事業主体への適切な指導を図られたい。

植野記念美術館事務局

◆組織及び事務事業

事務局長（文化財課長兼務）以下7人（うち非常勤特別職1人、非常勤一般職3人、育児休業1人）の体制で、美術館管理運営を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 備品購入において、多額の不用額が生じている。適切な予算の執行管理に努められたい。
- ② 出張後の復命書提出の遅れが見受けられた。丹波市職員服務規程に基づき速やかに処理されたい。

中央図書館事務局

◆組織及び事務事業

事務局長（文化財課長兼務）以下18人（うち非常勤特別職1人、非常勤一般職13人、育児休業1人）の体制で、図書館運営を主な事務事業としている。

●意見及び要望

- ① 広域貸出サービスについて、市民に対する貸出の利便性が向上するように努められたい。
- ② 出張後の復命書提出の遅れが見受けられた。丹波市職員服務規程に基づき速やかに処理されたい。

学 校 関 係

西 幼 稚 園

◆組織及び事務事業

園長以下6人（うち園長・教頭はそれぞれ西小学校長・教頭が兼務、非常勤教諭1人、預かり保育指導員2人）で、「心豊かに生き生きと活動する子どもを育てる」を基本目標として幼稚園教育を行っている。

また、園内の研修に「友だちと一緒に夢中になって遊び、共に学び合う子ども」を研究主題として取り組んでいる。

園児は、5歳児1クラス12人(平成26年5月1日現在)である。

●意見及び要望

自然災害や不審者から園児の安全を確保するためには、それらを想定した訓練の実施とともに、日頃から職員の危機管理、安全管理意識を高めておくことが肝要である。幼稚園防災計画を熟知するとともに、小学校との連携を深め、園児の安全確保に努められたい。

西 小 学 校

◆組織及び事務事業

校長以下 20 人（うち非常勤講師 2 人、臨時教諭 1 人、臨時講師 1 人、特別支援教育支援員 1 人、非常勤校務員 2 人、長期休暇 1 人）で、「共に伸びる西っ子の育成」を基本目標として学校教育を行っている。

また、学校の研修に「なかまと共に考えぬく西っ子の育成」を研究主題として取り組んでいる。

児童数は 132 人で、学級数は 8 クラス(平成 26 年 5 月 1 日現在)である。

●意見及び要望

- ① 防災訓練については、3 回実施されているが、通報の訓練についても実施されたい。
- ② セーフティたんば号での巡回パトロールは、可能な限り職員 2 名の乗車に努められたい。

大 路 小 学 校

◆組織及び事務事業

校長以下 16 人（うち非常勤講師 2 人、臨時教諭 1 人）で、「自分大好き 友だち大好き ふるさと大好き 大路っ子」を基本目標として学校教育を行っている。

また、学校の研修に「自分の考えを豊かに表現する大路っ子の育成」を研究主題として取り組んでいる。

児童数は 95 人で、学級数は 8 クラス(平成 26 年 5 月 1 日現在)である。

●意見及び要望

- ① 消防用設備等自主点検は、防災計画に基づき毎月実施されたい。
- ② 防災訓練を実施されているが、消火活動を含めた訓練の実施についても検討されたい。
また、防犯面において「さすまた」を使用した訓練・講習会も検討されたい。
- ③ セーフティたんば号での巡回パトロールは、可能な限り職員 2 名の乗車に努められたい。

山 南 中 学 校

◆組織及び事務事業

校長以下 28 人（うち非常勤講師 3 人、臨時講師 1 人、スクールカウンセラー 1 人、特別支援教育支援員 1 人、非常勤校務員 1 人、育児休業 1 人）で、「自ら学ぶ意欲を持ち、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」を教育目標として学校教育を行っている。

また、目指す生徒像として、「意欲的に学ぶ生徒」、「思いやりのある生徒」、「自立できる生徒」を掲げ取り組んでいる。

生徒数は 200 人で、学級数は 8 クラス(平成 26 年 5 月 1 日現在)である。

●意見及び要望

- ① AED について、点検等の状況を記録した保守点検簿を備え付けられたい。
- ② 実験、実習用薬品の管理簿において、使用量が記載されていない。受払いを明確にし適切な薬品管理に努められたい。

和 田 中 学 校

◆組織及び事務事業

校長以下 26 人（うち非常勤講師 1 人、臨時講師 4 人、スクールカウンセラー 1 人、特別

支援教育支援員1人、育児休業1人、長期休暇1人)で、「夢を持ち、豊かな心で自己実現を図る生徒の育成」を教育目標として学校教育を行っている。

また、目指す生徒像として、「自他の生命を尊重し、人の心の痛みに共感でき、互いに支え合い助け合う生徒」、「自主的・意欲的に学び、確かな知識・技能、判断力、豊かな表現力を持つ生徒」、「自分から進んであいさつをし、自らの夢や目標に向かって粘り強く最後までやり抜く生徒」、「時間・時刻を守り、規則正しくリズムのある生活ができ、自らの言動に責任を持つ生徒」、「自然を愛し、美しいものや崇高なものに感動し、清掃活動や環境美化に励む生徒」、「切磋琢磨し、集団を高め合う活力ある生徒」を掲げ取り組んでいる。

生徒数は139人で、学級数は8クラス(平成26年5月1日現在)である。

●意見及び要望

- ① 防災訓練については、2回実施されているが、防犯面において「さすまた」を使用した訓練・講習会も検討されたい。
- ② AEDについて、点検結果が反映されないまま放置されていた状況が見受けられた。今後は、緊急事態を想定し適切に対応されたい。
- ③ 郵便切手の受払簿において、記入誤りが見受けられた。適正な事務処理に努められたい。

議 会 事 務 局

議 会 事 務 局

◆組織及び事務事業

事務局長以下7人(うち臨時2人)体制で、議会運営を主な事務事業としている。

●意見及び要望

政務活動費については、丹波市議会政務活動費の交付に関する条例において使途基準が示されているが、その取り扱いに当たっては使途の明確化や透明性を確保されたい。

《書 面 に よ る 監 査》

本年度、実地による監査を行わなかった部局等については、所定の監査資料の提出を求め、書面による監査を実施した。

1. 監査実施日 平成26年11月28日～随時
2. 監査対象
(1) 事務部局 復興推進部復興推進室、企画総務部総合政策課・総務課、まちづくり部地域協働課・生涯学習センター・柏原支所・氷上支所・青垣支所・春日支所・山南支所・市島支所、財務部財政課、生活環境部市民課・生活安全課・防災対策室・環境政策課、福祉部社会福祉課・介護保険課、健康部国保医療課・国保診療所・地域医療課・看護専門学校準備室、産業経済部農業振興課・農林整備課・新産業創造課・恐竜を活かしたまちづくり課、建設部建設課・都市住宅課・施設建築課・下水道課、教育部教育

総務課・学校教育課・こども園推進課・子育て支援課・柏原保育所・柏原西保育所、農業委員会事務局、監査委員事務局

(2) 幼稚園

崇広、新井、中央、東、南、黒井、春日部、進修、船城幼稚園

(3) 小学校

崇広、新井、中央、東、南、北、佐治、芦田、神楽、遠阪、黒井、春日部、進修、船城、上久下、久下、小川、和田、竹田、前山、吉見、鴨庄、三輪小学校

(4) 中学校

柏原、氷上、青垣、春日、市島中学校

随 時 監 査

1. 工 事 監 査

1. 監査の要領

地方自治法第 199 条第 5 項に基づき、決算審査及び定期監査にあわせ次のとおり工事監査を行った。

この監査は、平成 26 年度定期監査実施計画等を基に、建設工事の計画、設計、施工、検査等が適正かつ効率的に執行されているか否かに重点を置き、予め提出を求めた「平成 26 年度部課局所管工事状況一覧表」等から監査対象工事を抽出し、関係職員から関係書類の提示と説明を聴取するとともに、現場踏査による施工、監理状況について考察した。

2. 監査実施日 平成 26 年 6 月 26 日 平成 27 年 2 月 12 日

3. 監査対象及び方法

平成 26 年度に繰越し等を行った建設工事並びに平成 26 年末までに発注した建設工事
で、原則として請負額が 1,000 万円以上の土木・建築工事の中から、市道特 19 号線（(仮称)上新庄橋）橋梁下部工事（その 1）外 3 件の工事を選定し、関係書類の精査等の工事監査を実施した。

4. 監査の結果

監査対象全体を通じて、事務の執行及び事業の管理については概ね適正に処理されていると認められた。なお、一部の要望事項について、今後の事務執行に配慮されたい。

5. 監査結果の概要

(1) 市道特 19 号線（(仮称)上新庄橋）橋梁下部工事（その 1）

◆概 要

- ①工事番号 建工工第 23 号
- ②工事場所 丹波市氷上町上新庄地内
- ③工事概要 下部工（A 1）橋台 1 基（直接基礎工法）
 - *工事期間 平成 25 年 11 月 26 日～平成 26 年 6 月 30 日
 - *請 負 者 有限会社 山中掬水緑化
 - *請負金額 62,957,520 円（消費税含む）（合併特例債）
 - *落 札 率 88.0%
 - *工事担当課 建設部建設課
 - *工事進捗状況 90%（平成 26 年 5 月末現在）
 - *繰越し理由 河川工事は非出水期の工事となるため、工期を確保するために、工期延伸を行い繰越しによる施工となった。

●意見及び要望

工事の進捗状況については計画に沿った進行がされている。今後の工程においても工期に遅れが生じることのないように努められたい。

(2) 市道田路第3号線(長野橋)橋梁下部工事(その1)

◆概要

- ①工事番号 建工工第13号
- ②工事場所 丹波市柏原町田路地内
- ③工事概要 橋梁下部工(A1橋台) 1基(杭基礎工法)
旧橋撤去工 1式、取合護岸工 1式
- *工事期間 平成25年9月5日～平成26年6月30日
- *請負者 株式会社 村岡組
- *請負金額 49,577,850円(消費税含む) (合併特例債)
- *落札率 87.4%
- *工事担当課 建設部建設課
- *工事進捗状況 90%(平成26年5月末現在)
- *繰越理由 河川工事は非出水期の工事となるため、工期を確保するために、工期延伸を行い繰越による施工となった。

●意見及び要望

工事の進捗状況については計画に沿った進行がされている。今後の工程においても工期に遅れが生じることのないように努められたい。

(3) 市道前木戸梶原線歩道整備工事(その3)

◆概要

- ①工事番号 建工工第11号
- ②工事場所 丹波市市島町上垣地内
- ③工事概要 施工延長L=325.0m
U形側溝L=264.0m 車道舗装A=2,200.0m²
歩道透水性舗装A=761.0m² 縁石L=315.0m
- *工事期間 平成26年7月26日～平成27年2月25日
- *請負者 吉見建設株式会社
- *請負金額 40,050,720円(消費税含む)
(国庫補助金6,000,000円、合併特例債)
- *落札率 87.1%
- *工事担当課 建設部建設課
- *工事進捗状況 70%(平成27年1月末現在)

●意見及び要望

工事の進捗状況については、豪雨災害による影響を受けているが、計画に沿った進行になるよう努力されている。なお、市島中学校の指定通学路となっており、生徒の安全対策には万全を期されたい。

(4) 前山小学校プール改造工事

◆概要

- ①工事番号 施建工第26号
- ②工事場所 丹波市立前山小学校
- ③工事概要 屋外プール改修 FRP製 大プール25.0m×8.21m
小プール10.0m×5.12m

附属棟改築 WRC 造、平屋建、延床面積 71.06 m²

濾過装置更新珪藻土濾過装置 A1 フィルター型

*工事期間 平成 26 年 7 月 24 日～平成 27 年 3 月 25 日

*請負者 株式会社 吉竹工務店

*請負金額 91,169,280 円 (消費税含む)
(国庫補助 学校水泳プール耐震補強事業 1/3)

*落札率 94.3%

*工事担当課 建設部施設建築課

*工事進捗状況 20% (平成 27 年 1 月末現在)

●意見及び要望

工事の進捗状況については、豪雨災害による影響を受けているが、計画に沿った進行になるよう努力されている。なお、河川復旧工事と隣接しており、県担当部局と十分調整を図るとともに、児童の安全対策には万全を期されたい。

む す び

今回の定期監査においても、各部署における事務事業執行上の問題点や懸案事項等の解決に向けた取り組みを聴取するとともに、復命などの基本的な事務の執行や、事務・事業に係る随意契約の締結手続きについて、財務規則等を遵守しているかなどを中心に監査した。

また、各部署のタイムカード、時間外勤務命令簿を確認すると、豪雨災害対応や職員の減に伴い、それぞれの業務が集中している状況が見受けられた。多くの業務を限られた職員で執行しており、各職員の業務執行に係る真摯な取り組みは、市民にとっても評価できるものであるが、安全衛生管理と有効な人員配置について配慮を望むものである。

最後に

職員一人ひとりが丹波市職員として、職務の基本に立ち返り、関係法令や条例等を遵守するとともに、市政運営の根幹である適正な事務・事業の執行のためには、事務処理の誤りを未然に防止するチェック体制が機能することが重要である。各部署においては、組織内のチェック体制を再度構築されることを求めるものである。

参 考 資 料

◆平成26年11月1日現在の職員定数と現員数等は次のとおりである。

企画総務部職員課資料（単位：人）

区 分	定数	現員数	他に非常勤 一般職員数
(1) 市長の事務部局の職員	621	437	115
(2) 公営企業の職員	33	24	1
(3) 議会の事務部局の職員	6	5	0
(4) 教育委員会の事務部局及び教育委員会の所管に 属する教育機関の職員	190	105	245
(5) 選挙管理委員会の事務部局の職員	(8)	(6)	0
(6) 監査委員の事務部局の職員	4	3	0
(7) 公平委員会の事務部局の職員	(7)	(3)	0
(8) 農業委員会の事務部局の職員	7	4	0
(9) 固定資産評価審査委員会の事務部局の職員	(2)	(2)	0
(10) 消防機関の職員	92	74	0
合 計	953	652	361

(平成25年11月1日時点) (953) (661) (374)

- ※1 市長の事務部局の職員現員数には、派遣職員（氷上多可衛生事務組合7人、兵庫県丹波県民局丹波土木事務所1人）を含む。
- ※2 選挙管理委員会の事務部局及び固定資産評価審査委員会の事務部局の職員現員数は市長の事務部局（企画総務部総務課）の職員が兼務、公平委員会の事務部局の職員現員数は、監査委員の事務部局の職員が兼務しているため内数（ ）書きで計上している。
- ※3 消防機関の職員現員数には、派遣職員（兵庫県消防防災航空隊1人）を含む。